

# 針生第三町内会の事例

世帯数：234 世帯 (R4.1.1 現在)

班 数：13 班

## 未加入者への声かけと町内会 PR

針生第三町内会では、加入促進活動の一環として、町内会長、班長、組長が一体となって、町内会未加入世帯への声かけ、町内会加入促進チラシ（市自治会連合会で作成）の配布を実施しています。

声かけの際は、「町内会の活動」だけでなく、「町内会加入のメリット」や「町内会費の使い道」などを丁寧に説明し、未加入世帯の疑問を解消し、理解を得るよう心掛けています。

## 声掛け時に説明している 町内会の活動・メリット

- ①環境美化（清掃活動・ごみ置場の清掃）
- ②防犯・防災（地域の安全・防犯パトロール実施）
- ③親睦・交流会（運動会・芋煮会の参加）
- ④情報の伝達（広報紙などの配布）
- ⑤安全安心（子ども・高齢者の安全と福祉サービス）
- ⑥問題の提起・解決（地域で発生する課題等）

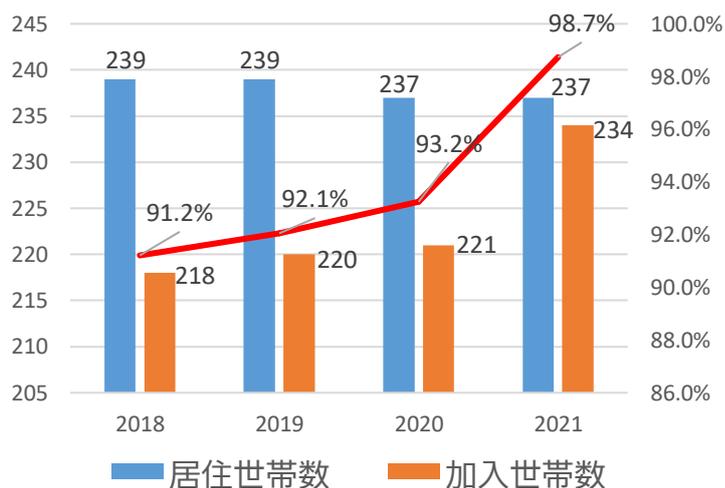
## 根気強い活動が加入率UPへ

針生第三町内会の役員が一致団結して実施した根気強い加入促進の活動により、町内会加入率は年々増加しています。



町内会加入促進チラシ

## 針生第三町内会 加入率の推移



## 会員同士の交流を大切に

針生第三町内会では、新型コロナウイルス感染拡大前には「バーベキュー」や「運動会」など、家族ぐるみで参加できる行事を企画していました。

行事開催にあたっては、子育て世代の会員を班長の支援役「サポーター」に任命し、会員みんなで協力しながらイベントを支えるよう心掛けています。

会員同士が同じ行事に参加することで共通の話題が生まれ、その後の円滑な近所づきあいにつながっています。

また、会員同士の交流を大切にしていることが加入促進活動を行う上での PR ポイントになっています。



新型コロナウイルス感染拡大前に開催した  
焼肉パーティの様子